



ラワンロケット

青森県立種差少年自然の家



○活動の概要○

2枚のスチレンペーパーにゴムのおもりをはさみます。軽く外側にそり、輪ゴムの力で上へ高く飛ばします。

1 ねらい

風で空を飛ぶ種の模型を作ることにより、生き物の命のつなぎ方について学びながら創作の楽しさを感じさせます。

(小学校 理科/図画工作 中学校 理科)

2 場所・人数・期間・時間

- ① 場所・人数 プレーホール（150人以内） 野外
- ② 期間 通年
- ③ 時間 30分程度

3 職員の支援について

物品貸出しおよび活動時に職員がつきます。(依頼があれば活動支援に入ることができます。)

4 準備物

区分	準備物	備考
団体	・特になし	
個人	・特になし	
自然の家	<ul style="list-style-type: none"> ・輪ゴム4本 ・割りばし2膳 ・スチレンペーパー4枚(14cm×2cm×4枚) ・おもり2 ・両面テープ ・養生テープ ・小刀 	<ul style="list-style-type: none"> ・1セット35円 (1人2個作成)

5 引率者の役割分担

係名	役割
代表責任者	・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。
救護係	・緊急時の救護にあたる。

6 活動の流れ

- ① 用具の準備と諸注意
- ② 作り方の説明
- ③ 製作
- ④ まとめ・片づけ

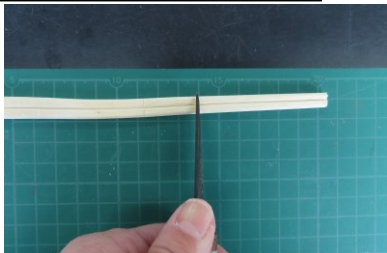
《ラワンロケットの作り方》



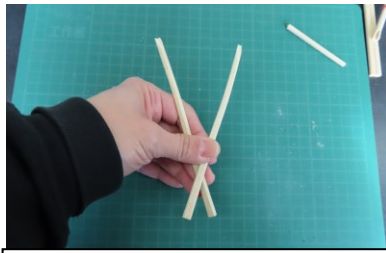
＜準備物＞

- 輪ゴム
- 割りばし
- スチレンペーパー (14cm×2cm)
- おもり
- 両面テープ
- 養生テープ
- 小刀

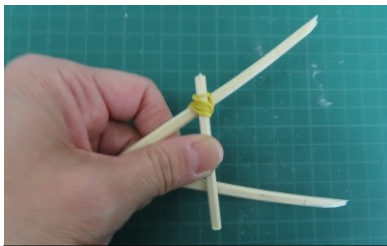
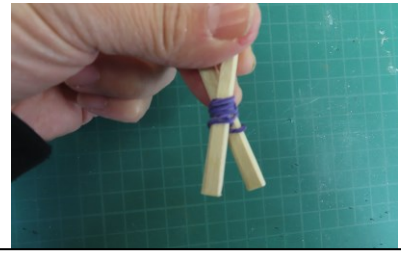
①発射台を作ろう



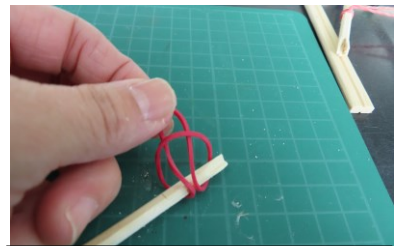
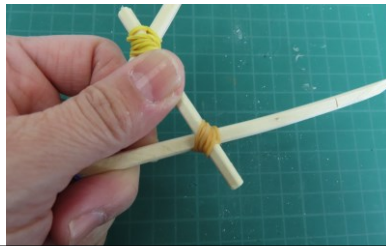
割りばしを 14cm の長さで押し切りする。(小刀使用)



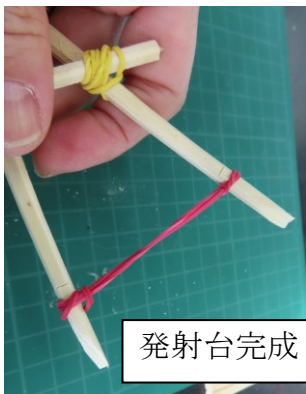
2 本の割り箸をクロスしたら、輪ゴムをひっかけ、角度の広いところにぐるぐると回したら、もう片方に引っ掛けて止める。



切り落とした短い割り箸の 1 本を輪ゴムで止める。



発射用ゴムを輪ゴムに引っ掛ける。

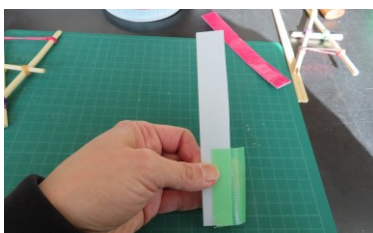


発射台完成

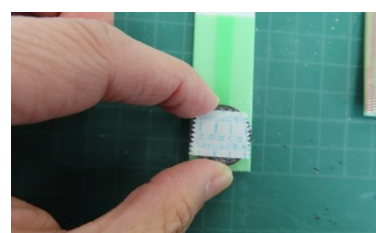
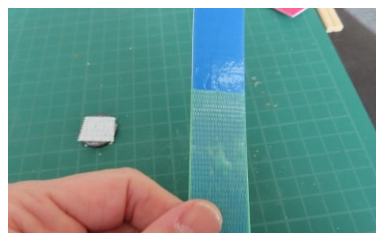
②ラワンロケットを作ろう



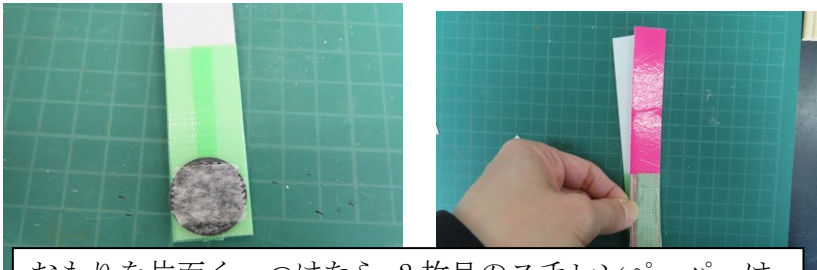
おもりの両面に、両面テープを貼る。



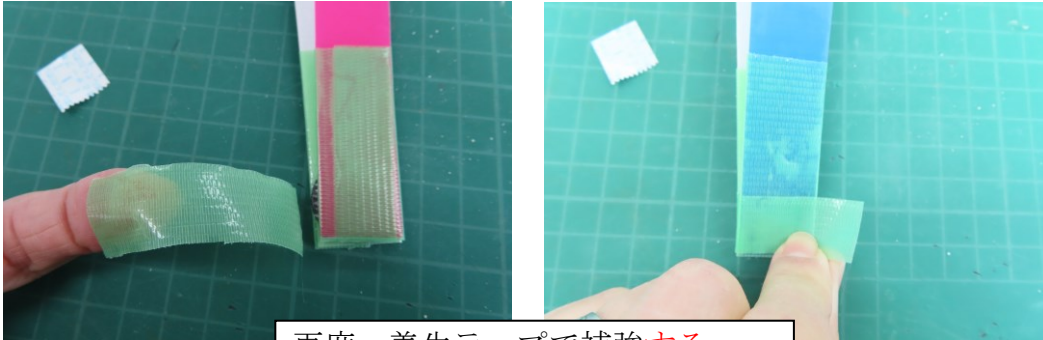
スチレンペーパー補強のため、養生テープを貼る。



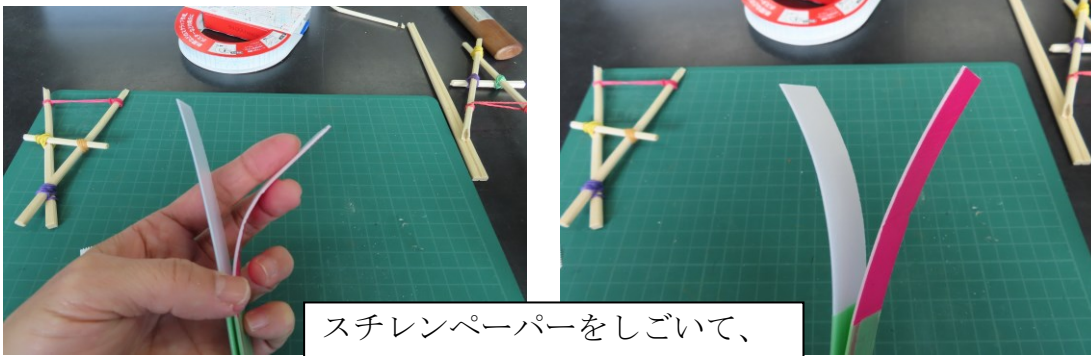
ラワンの下部分におもりを貼り付ける。



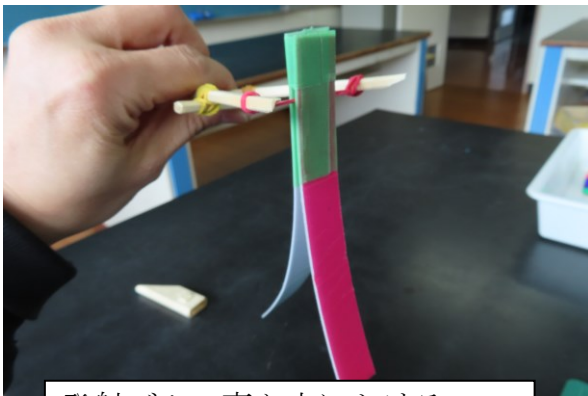
おもりを片面くっつけたら、2枚目のスチレンペーパーは、上部を半分ずらして貼る。



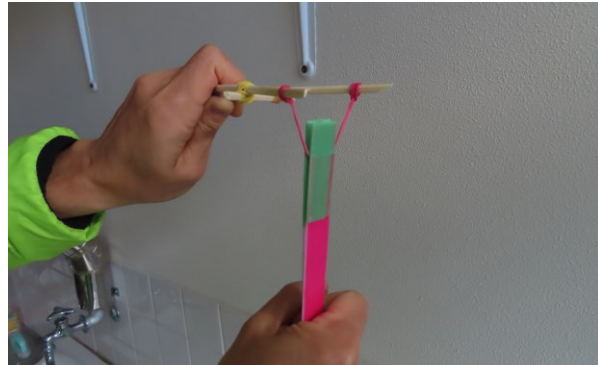
再度、養生テープで補強する。



スチレンペーパーをしごいて、そらせる。



発射ゴムの真ん中にかける。



2枚一緒につかんで真下にひく。

野外又は、天井の高いところで飛ばしてみよう。

